THE SCORE

●ギター難易度

この難易度マークは、あくまでその曲のギター・プレイについて、単純に演奏テクニックの面に於いてのみ判断して付けたものです。微妙なタッチ、フレーズのセンス等に関しては一切考慮されておりません。また、当然のことながら、そのギタリスト本来のテクニック・レベルとは必ずしも一致しないので、予めご了承下さい。

 至高の名人芸！究極のテクニック!!
 タメ息級のプロのワザ！
 やればできる!? の中級向き
 脱初級！の試験問題!?
 ノービス・クラスの練習問題に！
 これだけは憶えたい！必修基本テク

GUITAR SCORE

採譜＆解説●猫田次郎

Needled 24/7

ニードルド 24/7／チルドレン・オブ・ボドム

from『HATE CREW DEATHROLL』／CHILDREN OF BODOM

(ユニバーサル インターナショナル CD UICO-1048)

オープニング・アクトながら、先日の来日公演では存在感溢れる迫真のパフォーマンスを展開したアレキシ・ライホ率いるチルドレン・オブ・ボドムの新作から、まずはこのナンバーにトライ！





SECTION ORDER

A→B→C(1)→C(2)→D→E→F→G(1)→G(2)→H→I→J→K(1)→K(2)→D.S.①→D→E→to Coda①→D.S.②→I→J→to Coda②→L→M→N(1)→N(2)→O→P(1)→P(2)→D.S.③→G(1)→G→to Coda③→Q→D.S.④→I→J→to Coda④

PLAYING EXPLANATION

RIFF／BACKING

POINT-1 CD Time:0'00"

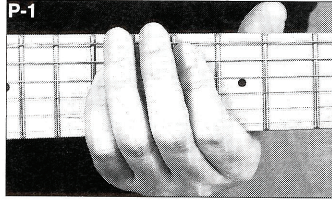
パワー・コードと6弦開放のブリッジ・ミュート・サウンドを絡めた16分のハード・ロック・リフ。ブリッジ・ミュートをしっかり掛け、ミュートとミュート以外の部分のサウンドを明確に区別してメリハリを出したい。16分オルタネイトによる正確なピッキングとブリッジ上の右手の使い方、またパワー・コードに於ける6弦ルート、5弦ルートの切り替え時(**P-1**、**P-2**)に音切れしないよう注意しよう。

POINT-2 CD Time:0'10"

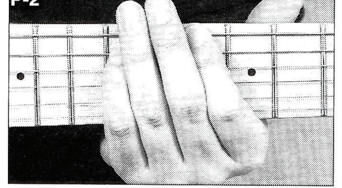
ハーモニクス＆アームを用いた効果音的奏法。ハーモニクスは恐らく6倍音のポイントで発音していると思われる(**P-3**)。クリアーなサウンドが得られるように、ハーモニクス・ポイント(弦に触れるポイント)には充分注意しよう。右手はややアーム・ダウン状態でピッキングし、素速くアーム・リターン、続いて徐々にアーム・アップしていく要領だ。

POINT-3 CD Time:1'20"

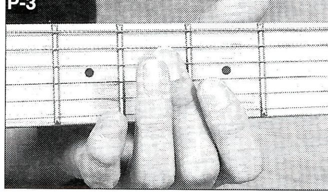
オクターヴ奏法によるプレイ。5弦を人差指、3弦を小指で押さえ、他の弦は人差指の先や腹等でミュートしておく(**P-4**)。右手で全弦をダイナミックにダウン・ピッキングし、サウンドに迫力を出そう。クリアーなオクターヴ・サウンドを得るため、不要弦のミュートは確実に…。



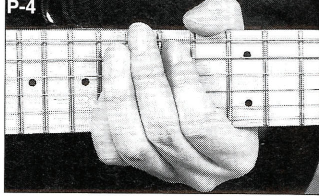
▲5弦ルートのパワー・コード。



▲同6弦ルート。ルート弦の切り替え時に注意。



▲3fと4fの間、3f寄り1/3部分に触れて発音。

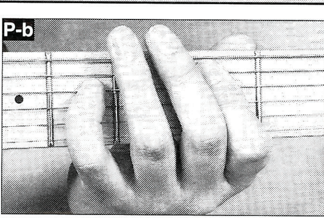


▲5弦を人、3弦を小で押さえ、他弦はミュート。

★Basic Technique 基本テク再点検！ CD Time:0'20"

P-a

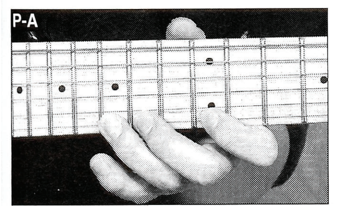
▲開放弦ルートのパワー・コード(6弦ルート)。



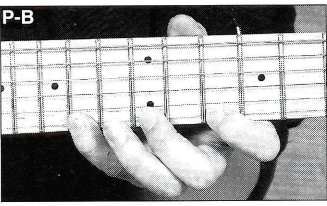
▲通常のパワー・コード(5弦ルート)。

今回はロック・ギターのバッキングで最も基本的な、パワー・コードによるプレイを再確認してみよう。パワー・コードとは1、3、5度で構成される基本コードから3度の音を削除した、所謂1度・5度コードのこと。押さえ方は、開放弦ルート時は**P-a**、その他は**P-b**となる(5度音は薬指による押弦も可)。ポイントは、隣接弦……つまり6弦ルートの場合は4弦を小指(または薬指)の腹で、5弦ルートの場合は6弦を人差指の先(開放弦ルートの場合は親指)、3弦を小指(または薬指)の腹でしっかりミュートしておくことだ。ダイナミックなピッキングでクリアーなサウンドが出せるよう、その辺りを重点的に練習しよう。

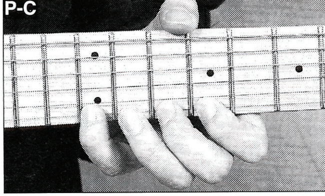
S O L O



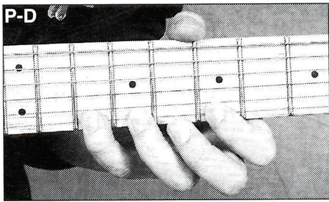
▲1弦15 f 薬・14 f 中・12 f 人で押弦。



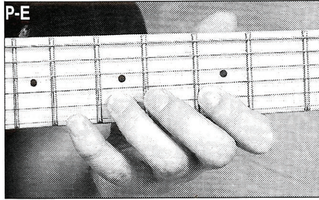
▲P-Aから人差指を移動し、14 f 小・12 f 中・10 f 人。



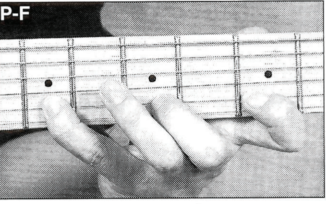
▲再び人差指を移動し、12 f 小・10 f 中・9 f 人。



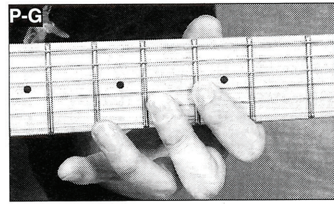
▲そして最後は、10 f 小・9 f 薬・7 f 人へ。



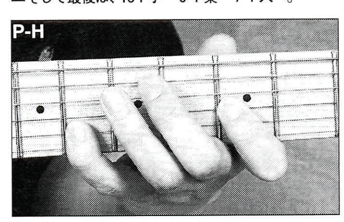
▲2弦5 f 人・7 f 薬の5 f ポジション・フォーム。



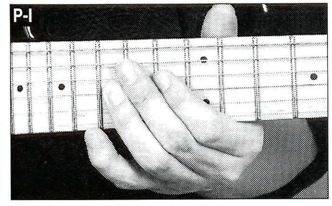
▲3 f 人・5 f 中・7 f 小の3 f ポジション・フォーム。



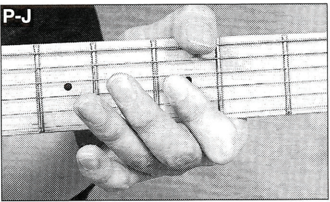
▲2、1弦6 f を中指を寝かせて押弦。



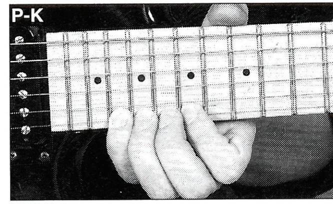
▲2弦8 f を小、3弦5 f を人で押弦。



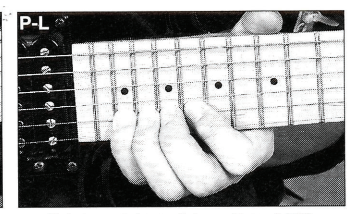
▲P-H後、素速く3弦15 f 薬へ移動しP.h。



▲P-Iからグリス・ダウンし、2、3弦3 f を人で押弦。



▲1弦20 f 小から17 f 人へクロマティック下降。



▲2弦上は21 f から18 f をクロマティック下降。

POINT-A　CD Time:0'18"

イントロ部分、メイン・テーマへの導入フレーズ。1弦のみを使い、段階的にポジションを下げながらプレイしている(**P-A**〜**P-D**)。人差指による各ポジション移動時のスムーズさがポイントだ。

POINT-B　CD Time:0'20"

POINT-Aに続くメイン・テーマ。ポジション移動を巧みに使った独特なフィンガリングだ。2小節目2拍ウラで5 f ポジション(**P-E**)から3 f ポジションへ移動、[2弦3 f・5 f・7 f]はストレッチ・フォームとなり(**P-F**)、再び5 f ポジションへ移動している。3〜4小節目も1弦上で人差指を[5 f→3 f→2 f]とポジション移動しており、そこを音切れなくスムーズにプレイできるよう練習したい。

POINT-C　CD Time:2'30"

ソロへの導入部となるフレーズ。3弦を主体としたブリッジ・ミュート絡みのプレイだ。右手をブリッジ上に"置く"、または"放す"タイミングには充分気を付けよう。ピッキングは総てダウンだ。なお、1、3小節目の2、1弦6 f は、中指を寝かせて押さえた所謂"ジョイント"によるプレイとなる(**P-G**)。

POINT-D　CD Time:2'42"

POINT-Cをフェイクさせたフレーズ。3弦15 f のピッキング・ハーモニクス&グリス・ダウンがポイントとなる。2小節目3〜4拍の[2弦8 f・3弦5 f](**P-H**)からポジション移動し、3弦15 f を薬指でグリス・ダウン(**P-I**)、続いて2、3弦3 f (**P-J**)を人差指で押弦する訳だが、これらを8分リズムの中で行なうので、非常に素速い左手の動き(ポジション移動)が要求される。まずはスロー・テンポで左手フィンガリング・パターンを確実に習得し、徐々にテンポ・アップしていこう。

POINT-E　CD Time:2'58"

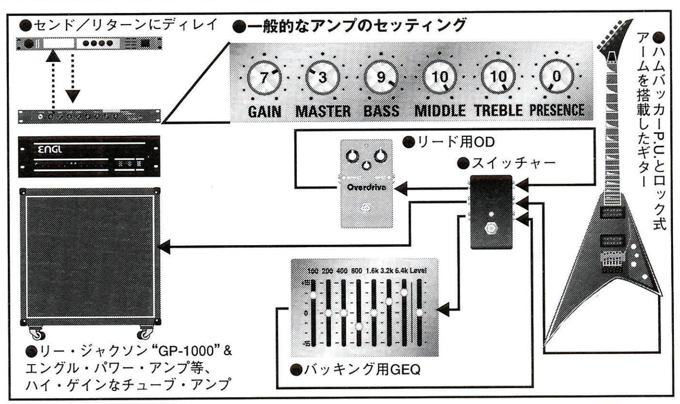
23 f ポジションを用いた高音部のプレイだ。24 f 仕様のギターを持っていない場合は、1小節目3拍、2小節目1拍を共に1弦22 f の素速いヴィブラート(薬指で押弦)で代用する手もアリだろう。頭の2弦16 f はアーム・ダウンした状態でピッキングし、素速くアーム・リターンしている。

POINT-F　CD Time:3'00"

1小節目の上昇フレーズはポジションの移動方法が非常に独特なので、フィンガリングを要チェック。2小節目は1拍目ウラからクロマティック・スケールを使用しているが、1弦から2弦へ移る際にポジションが1 f 分シフトしている点に注意したい(**P-K**、**P-L**)。そして3小節目はアーム・ダウン&リターンを駆使、4小節目は1弦20 f をトレモロ・ピッキングしながらポルタメント・チョーキングだ。

S O U N D　C H E C K

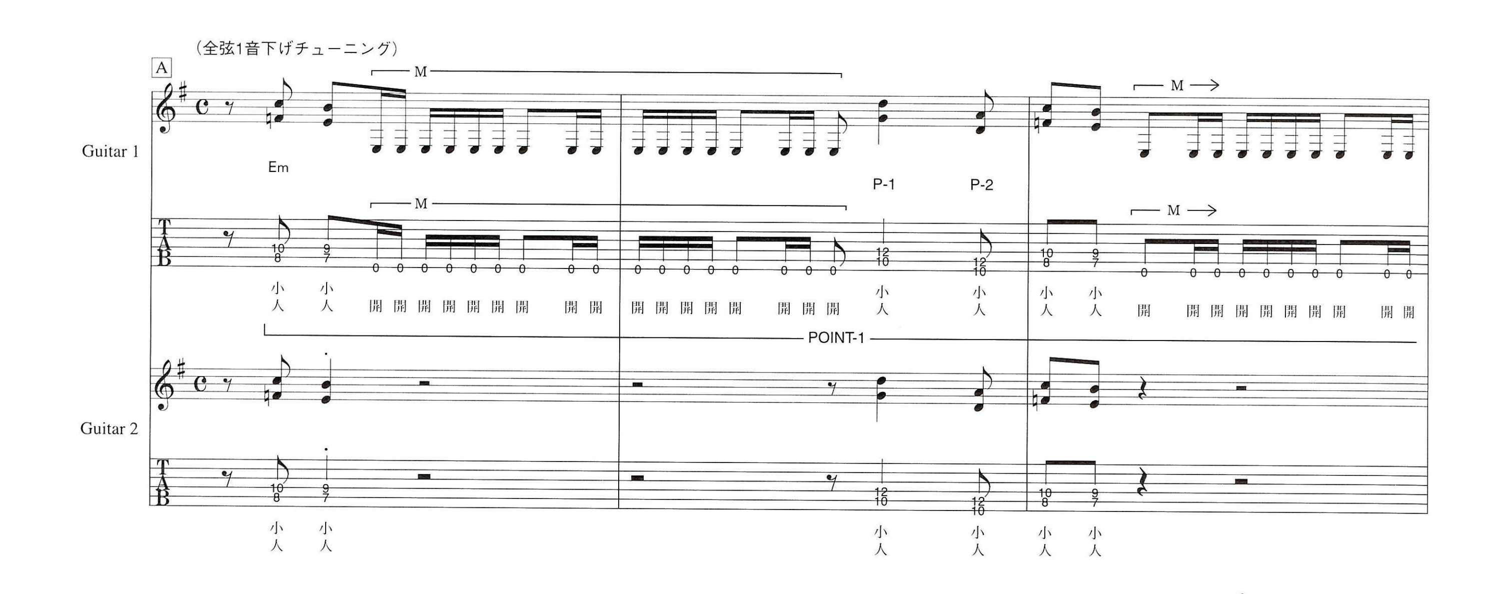
当曲をライヴでプレイする際は、バッキングの超ドンシャリ・サウンドと、一転してファット系なリード・サウンドとのメリハリを再現することが最大のテーマとなる。バッキングは100Hz以下のロー・エンドと6kHz以上のハイ・エンドを充分に伸ばしつつ、800Hz付近をカットした感じだ。リードは比較的フラットな音色だが3kHz付近のアタックがしっかり出ていて、同時に6kHz以上を少し絞ったようなサウンドになっている。アンプをバッキングに合わせてセッティングするとリードが痩せてしまうので、ここでは逆にアンプはリードに合わせ、バッキング用にGEQを使ってみよう。GEQは単なる谷型ではなく、必要な部分だけ適度にブースト/カットして太さとエッジをキープする。アンプをリードのゲインに合わせているので、[LEVEL]を数dB下げて歪みを抑えておこう。また、エフェクターに余裕があれば、リード/バッキングで2系統に分け、アンプのゲインはバッキングに合わせ、リード用に歪み系エフェクターを使う手もある。音質的にはこちらの方が高いはずだ。リードにはステレオ・ディレイとリヴァーブが掛かっているが、ライヴでは薄くディレイを掛ける程度で良いだろう。

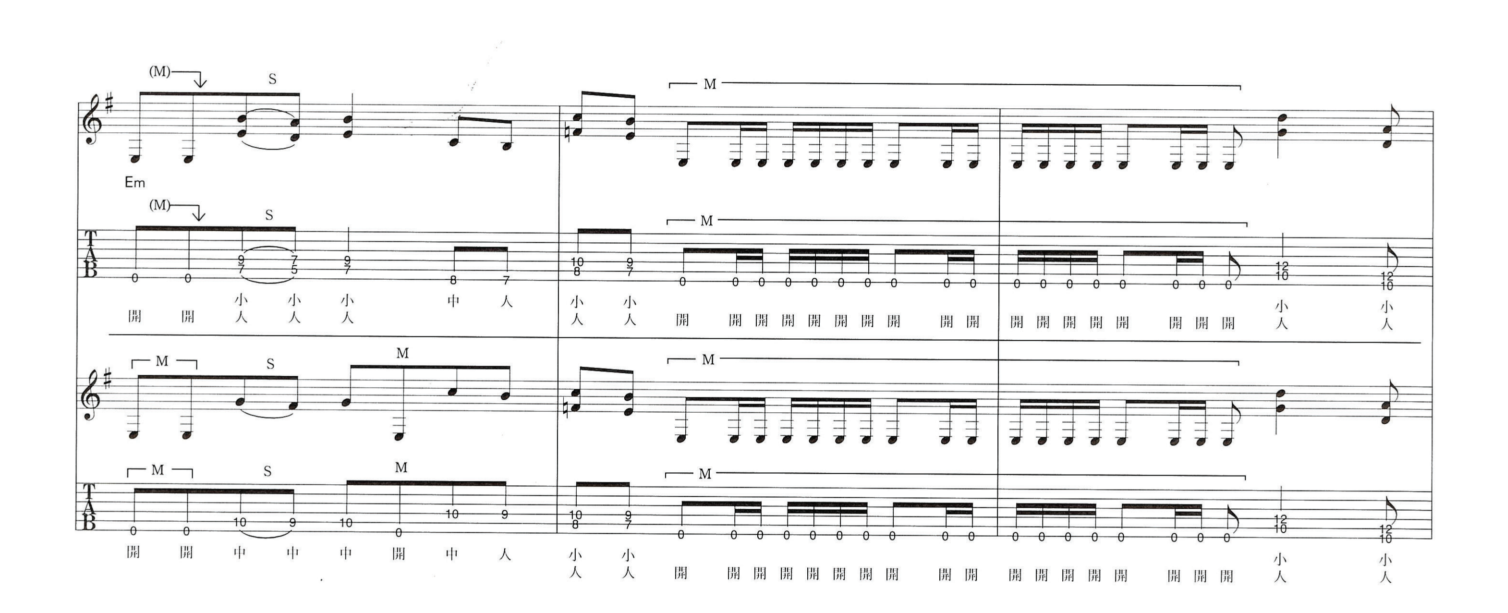


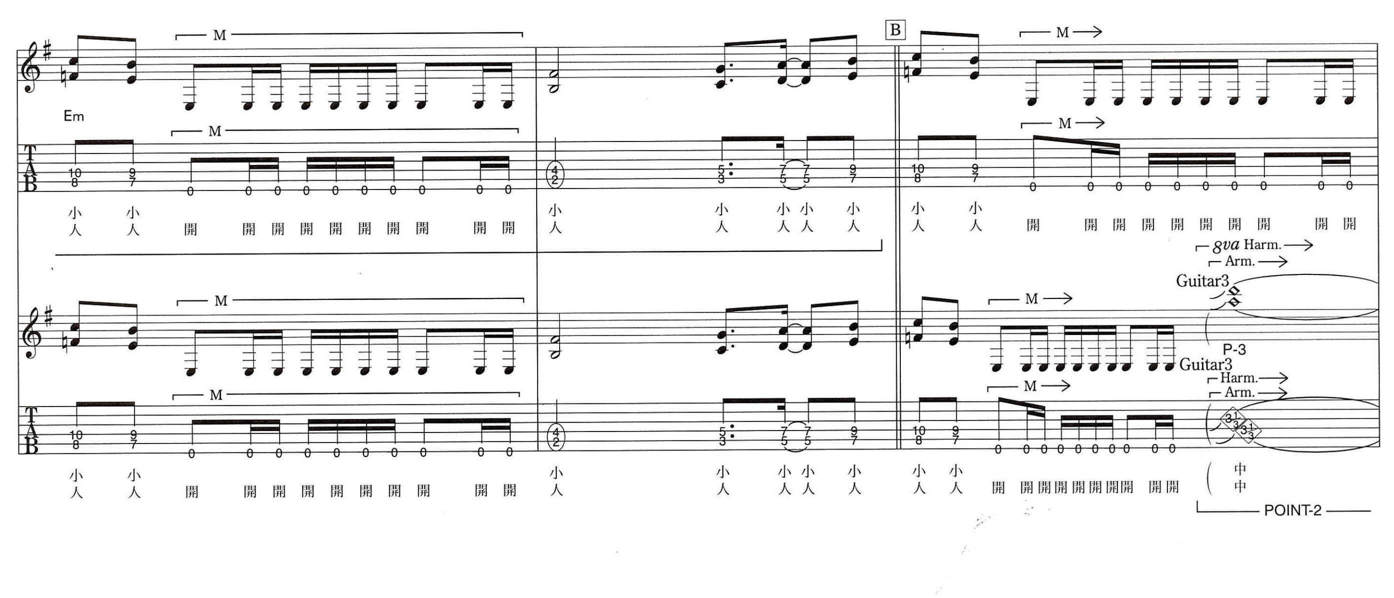
Needled 24/7

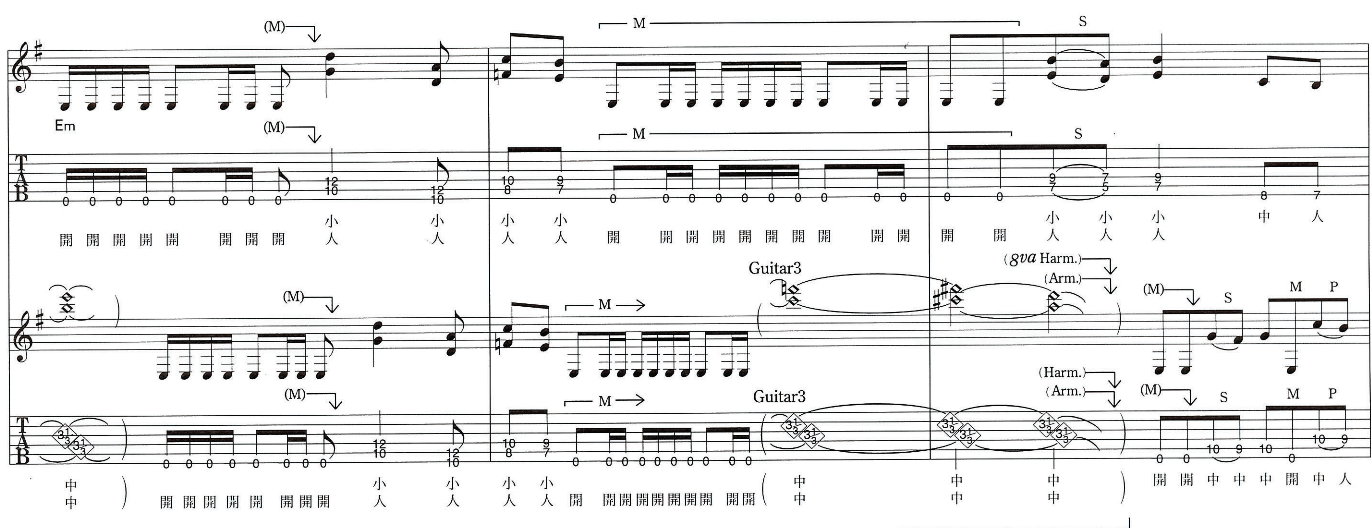
CHILDREN OF BODOM

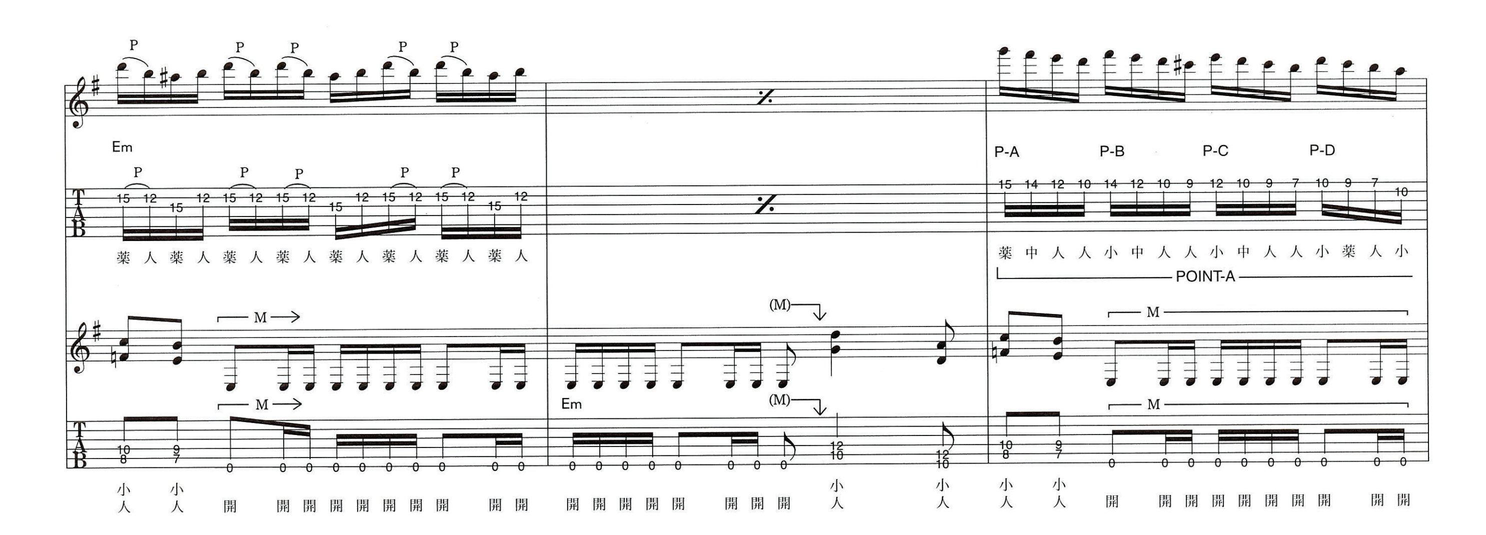
by A.Laiho

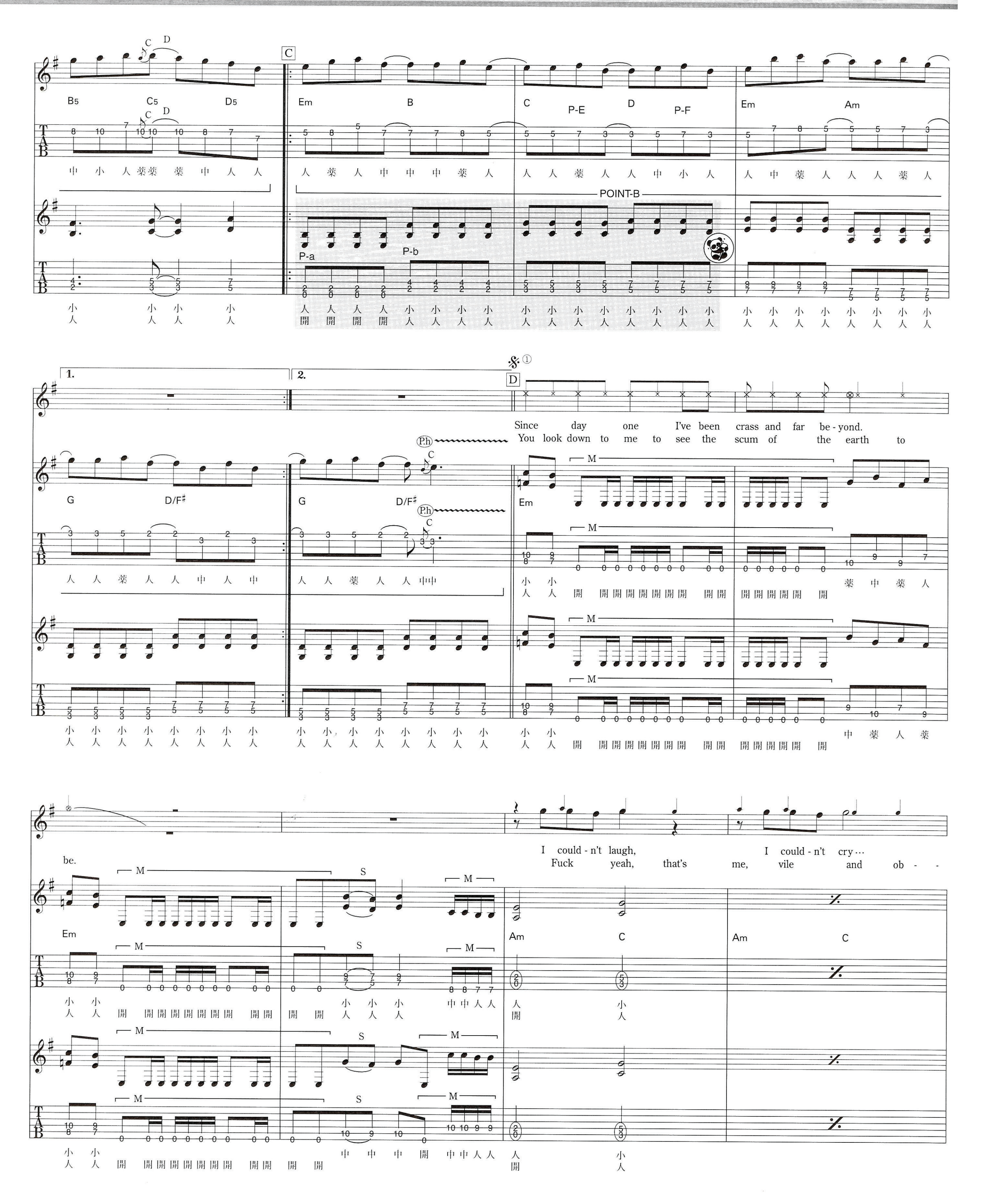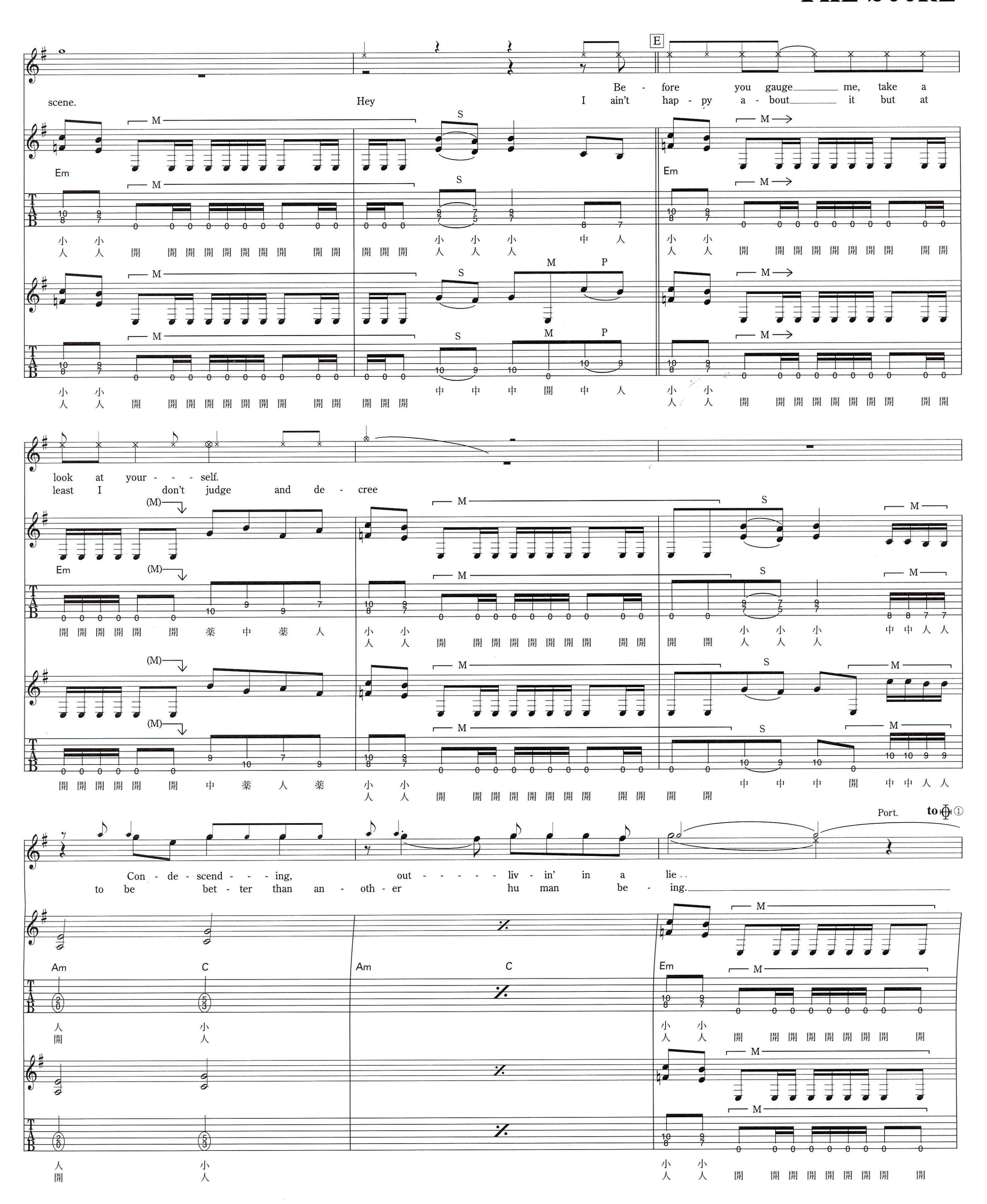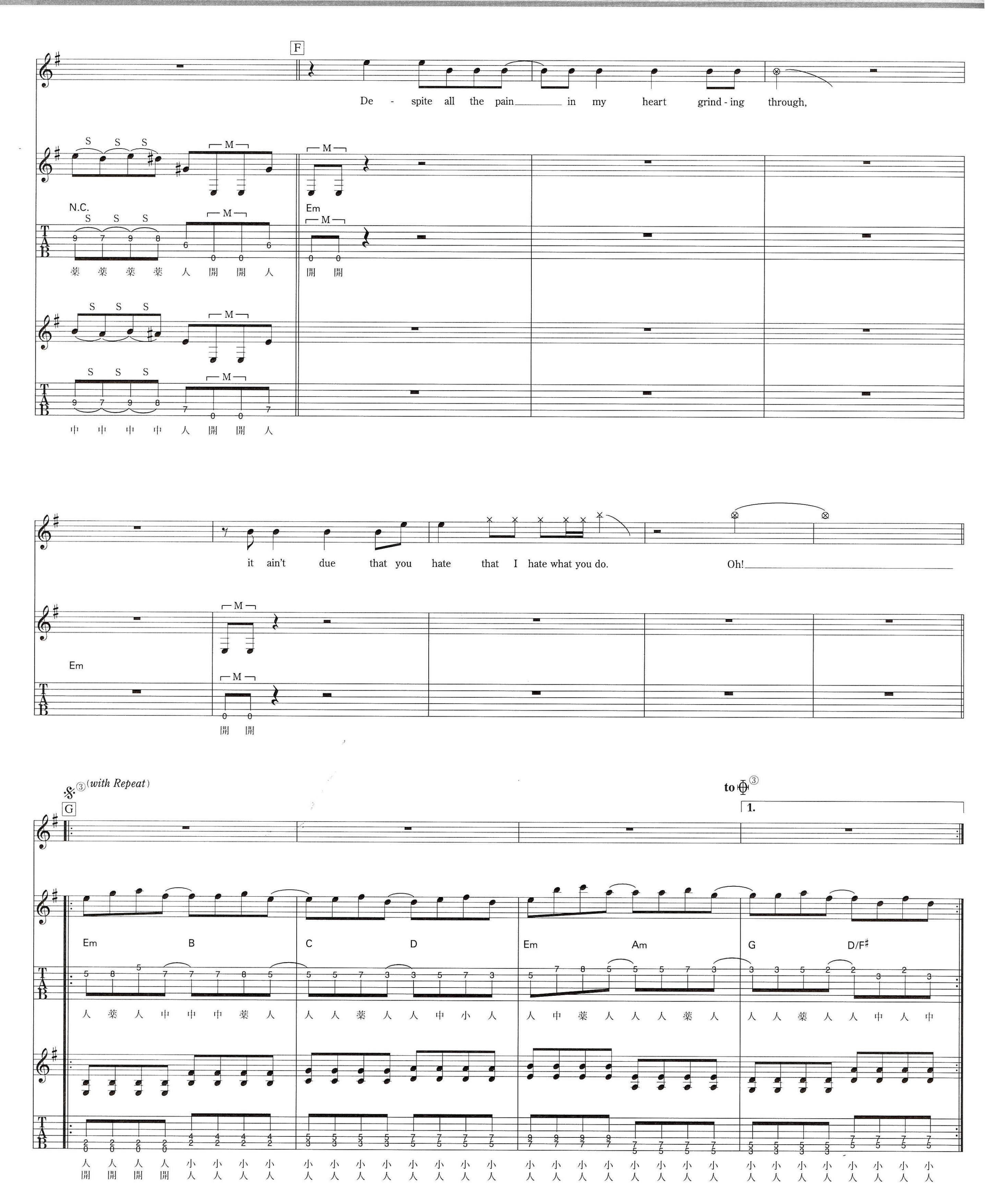





Em
M
B
M→
8va Harm.→
Arm.→
Guitar3
P-3
Harm.→
POINT-2
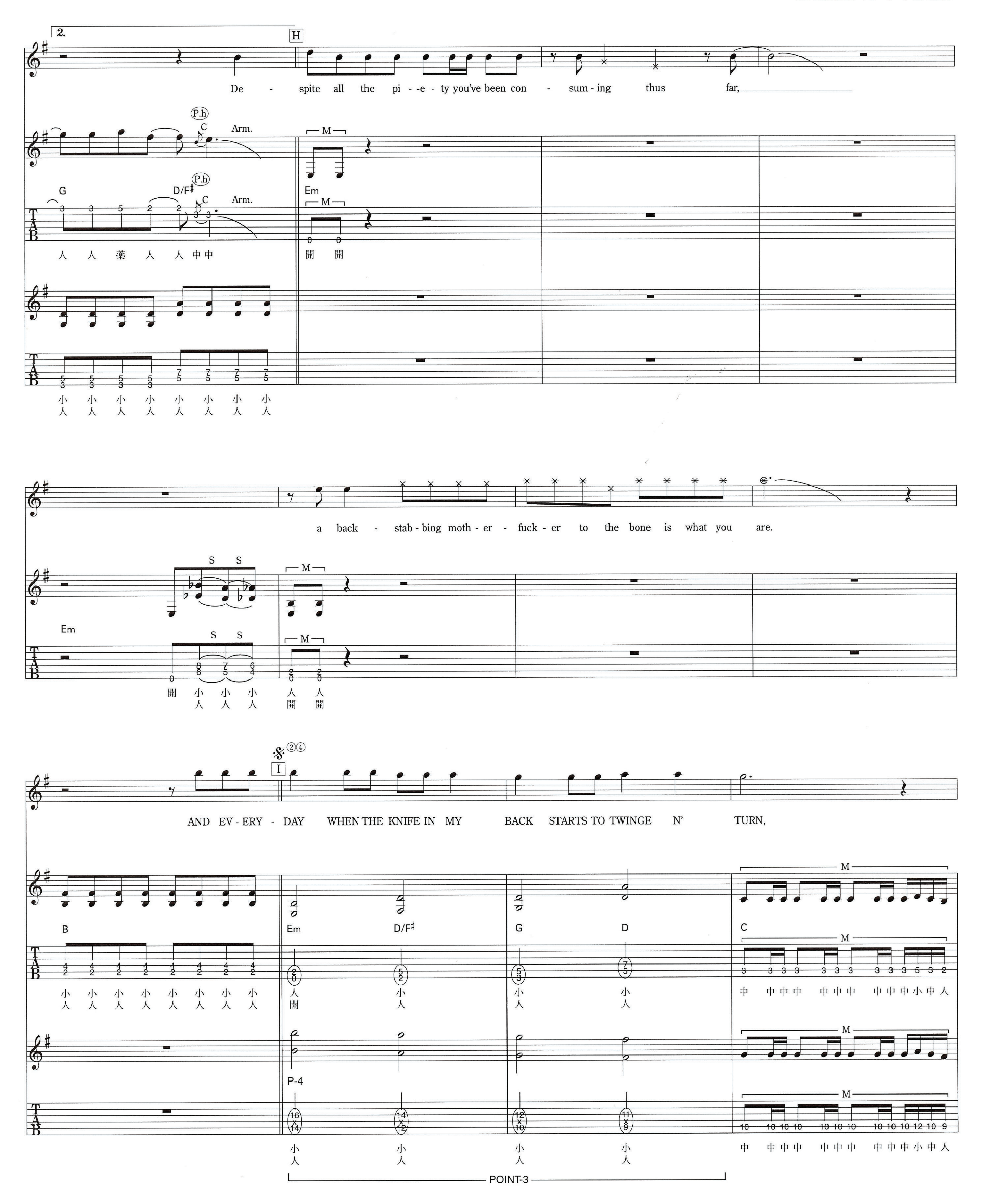

(M)
Em
M
S
Guitar3
(8va Harm.)
(Arm.)
(Harm.)
M
P
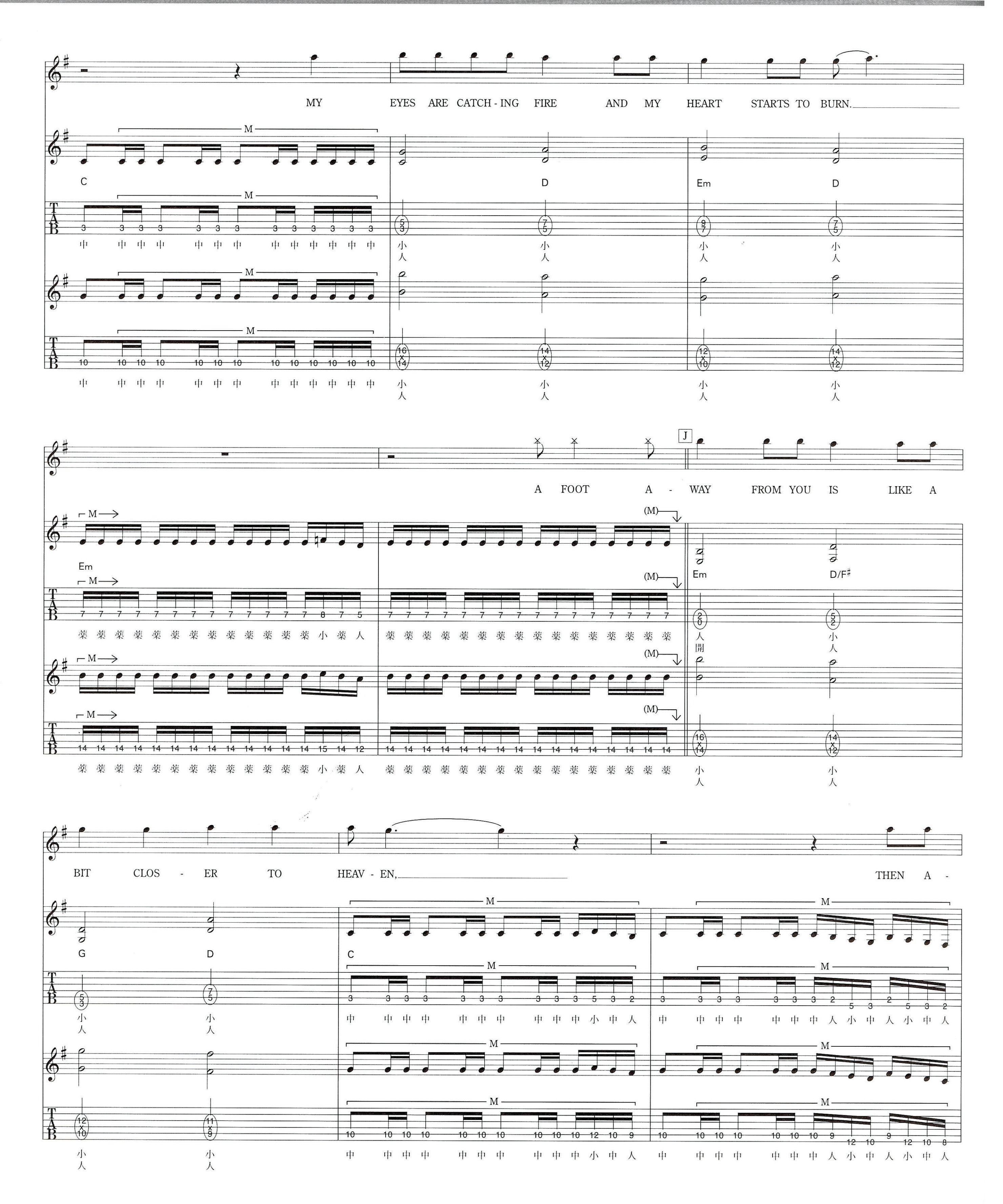

P
Em
P-A
P-B
P-C
P-D
POINT-A
M→
(M)
M

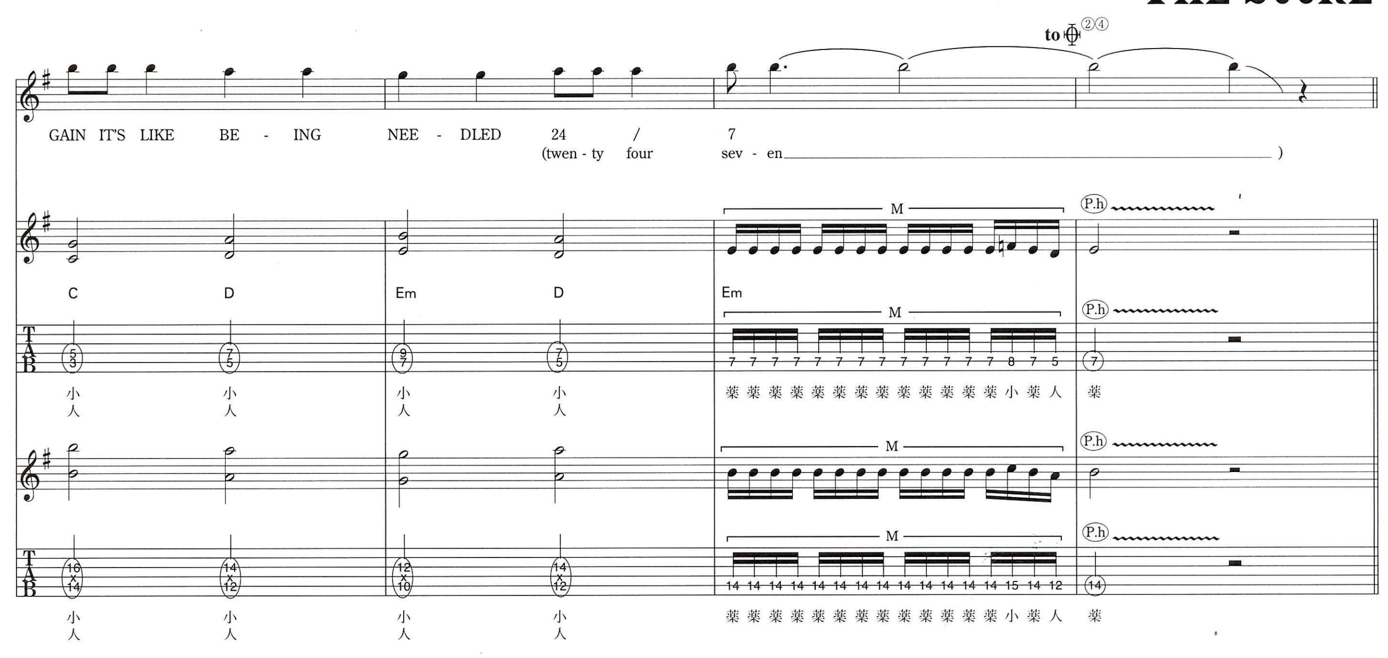

B5 C5 D5
C
Em B C P-E D P-F Em Am
POINT-B
P-a P-b
1. 2.
D
Since day one I've been crass and far be-yond.
You look down to me to see the scum of the earth to
G D/F♯ G D/F♯ Em
be.
Em
I could-n't laugh, I could-n't cry…
Fuck yeah, that's me, vile and ob-
Am C Am C

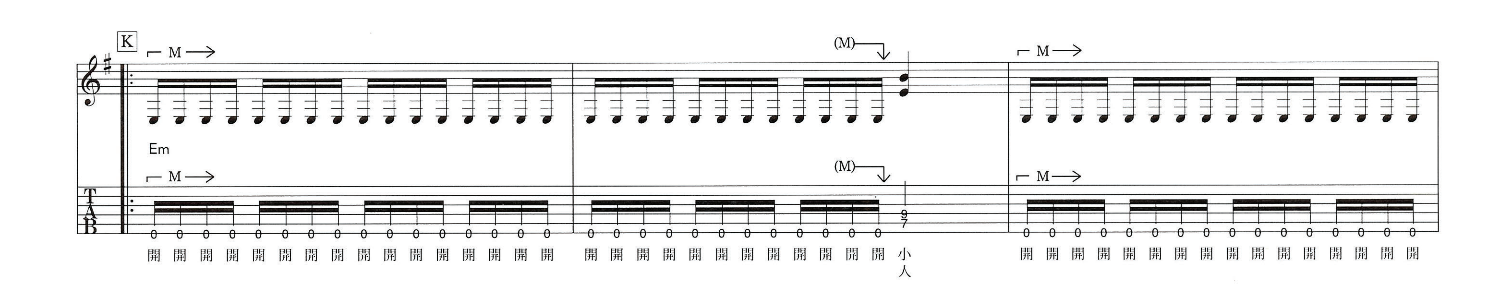

E
scene.
Hey
Be - fore you gauge me, take a
I ain't hap - py a - bout it but at
Em
look at your - - - self.
least I don't judge and de - cree
Con - de - scend - - - ing, out - - - - - liv - in' in a lie..
to be bet - ter than an - oth - er hu man be - ing.
Am
C
Port.
to Φ①

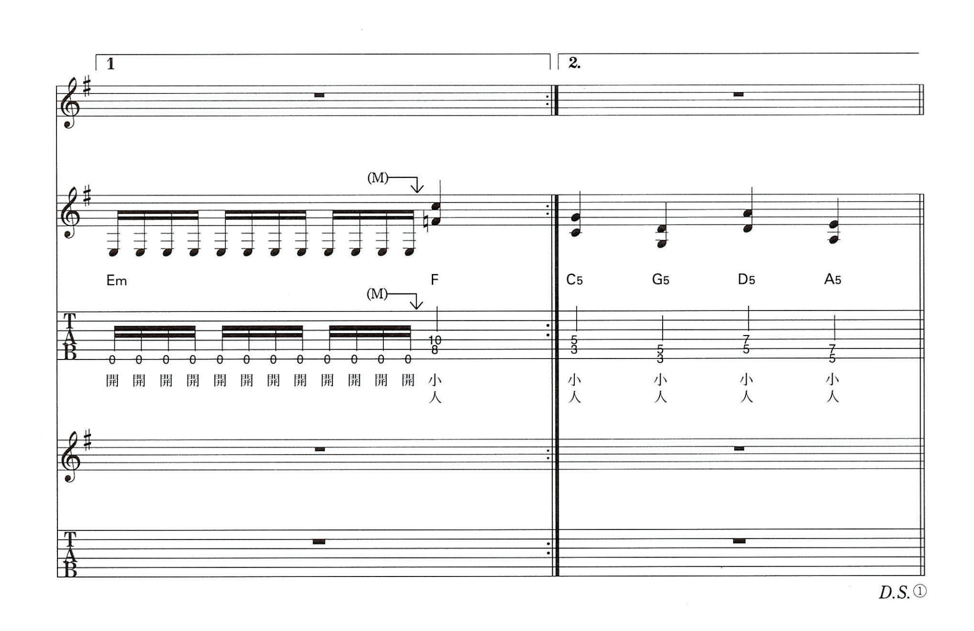

F
De - spite all the pain in my heart grind - ing through,
S S S
M
N.C.
Em
it ain't due that you hate that I hate what you do.
Oh!
(with Repeat)
G
to
1.
Em
B
C
D
Am
G
D/F♯
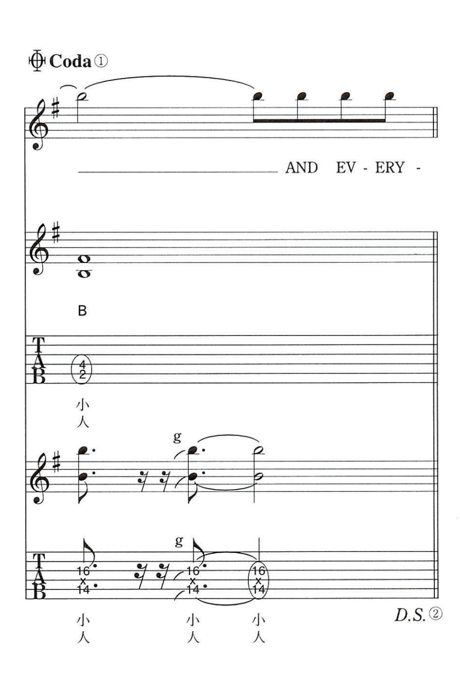

2.
H
De - spite all the pi - - e - ty you've been con - sum - ing thus far,
P.h
C
Arm.
M
G
D/F♯
Em
a back - stab - bing moth - er - fuck - er to the bone is what you are.
S S
AND EV - ERY - DAY WHEN THE KNIFE IN MY BACK STARTS TO TWINGE N' TURN,
I
B
Em
D/F♯
G
D
C
P-4
POINT-3
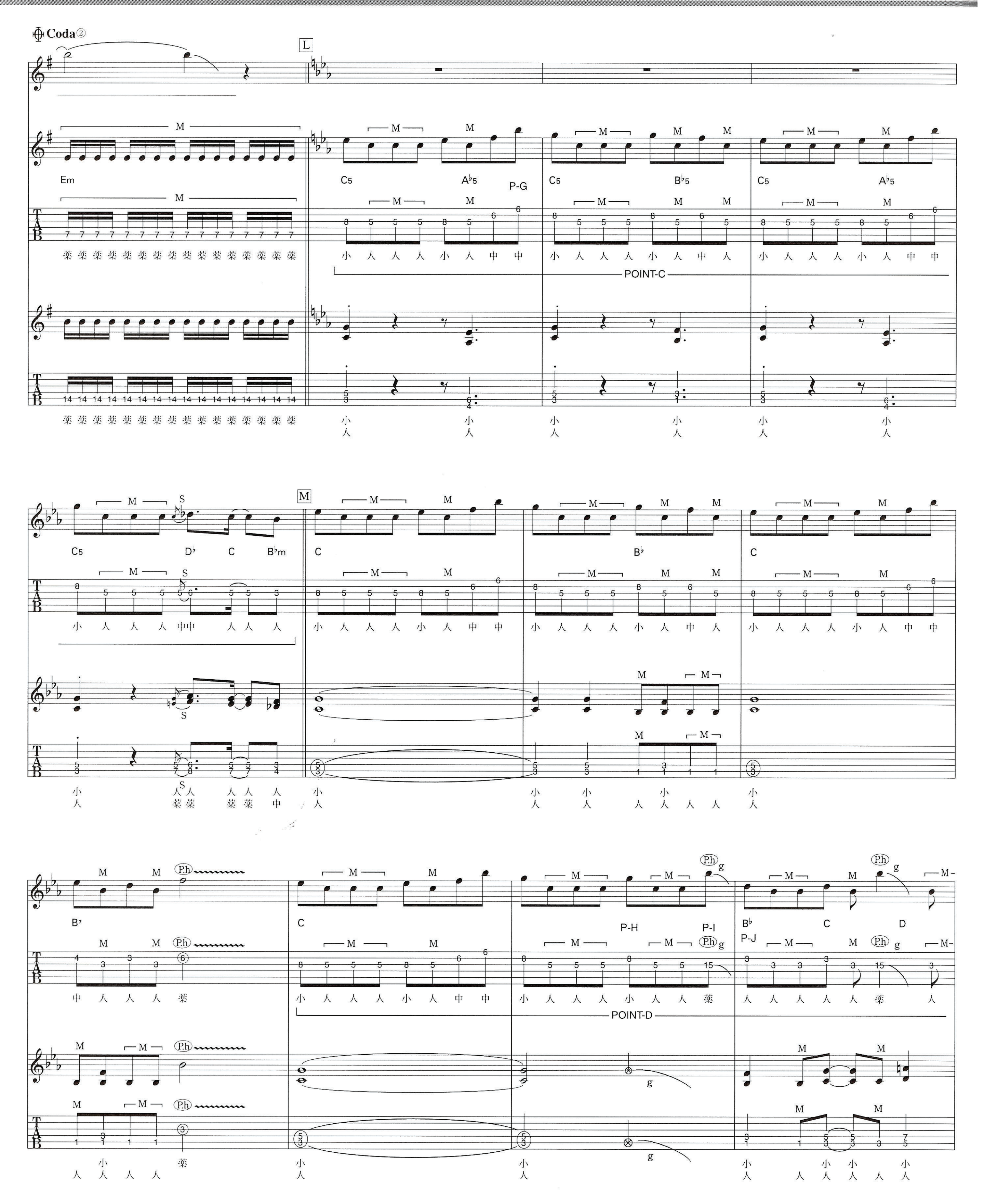

MY EYES ARE CATCH - ING FIRE AND MY HEART STARTS TO BURN.
C
D
Em
D
M
A FOOT A - WAY FROM YOU IS LIKE A
J
Em
D/F♯
BIT CLOS - ER TO HEAV - EN, THEN A -
G
C

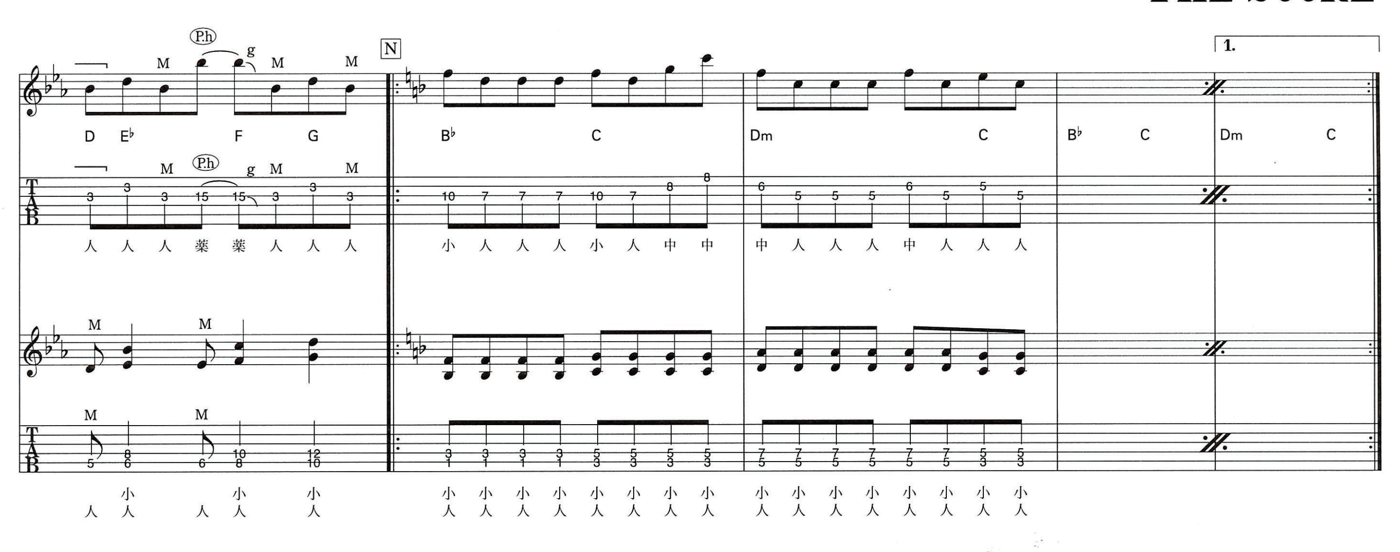

to ⊕ ②④
GAIN IT'S LIKE BE - ING NEE - DLED 24 / 7
(twen - ty four sev - en)
M
P.h
C D Em D Em

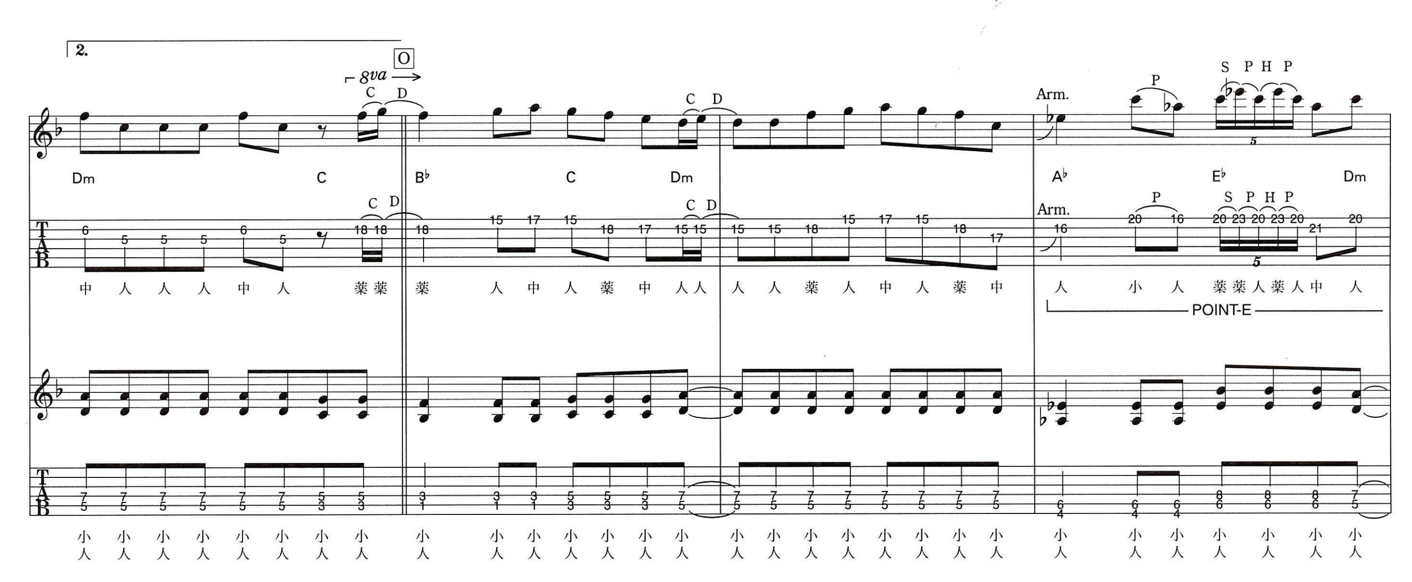

K
M
(M)
Em

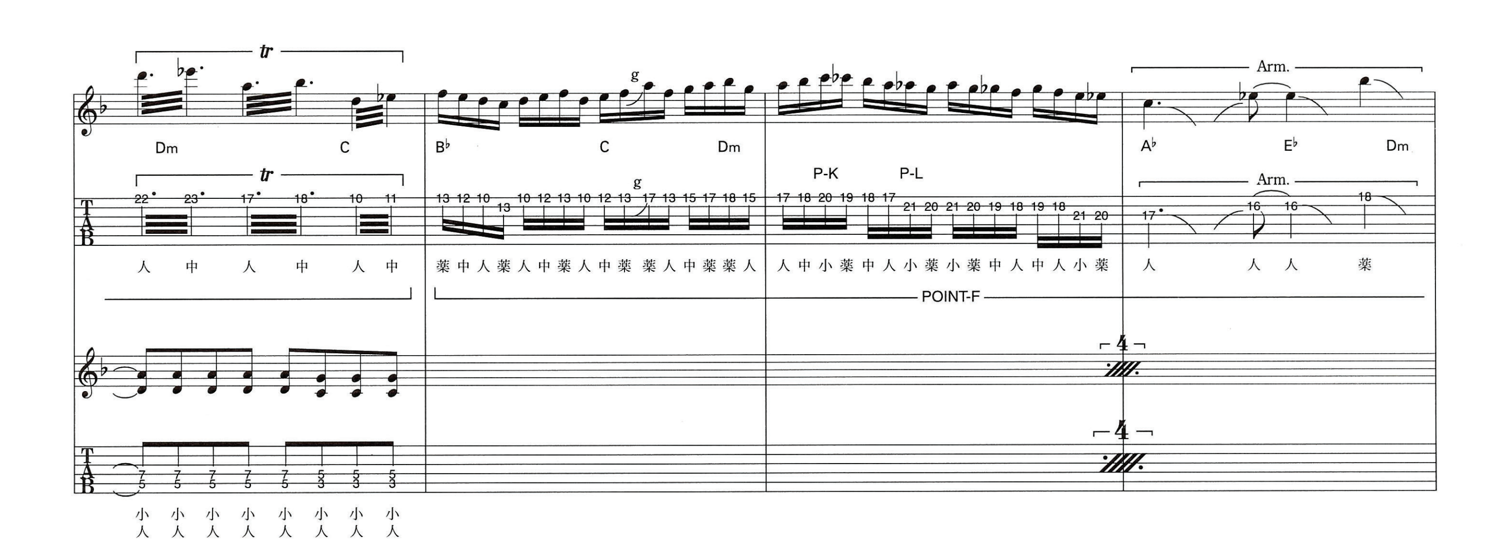

1
2.
(M)
Em F C5 G5 D5 A5
D.S.①

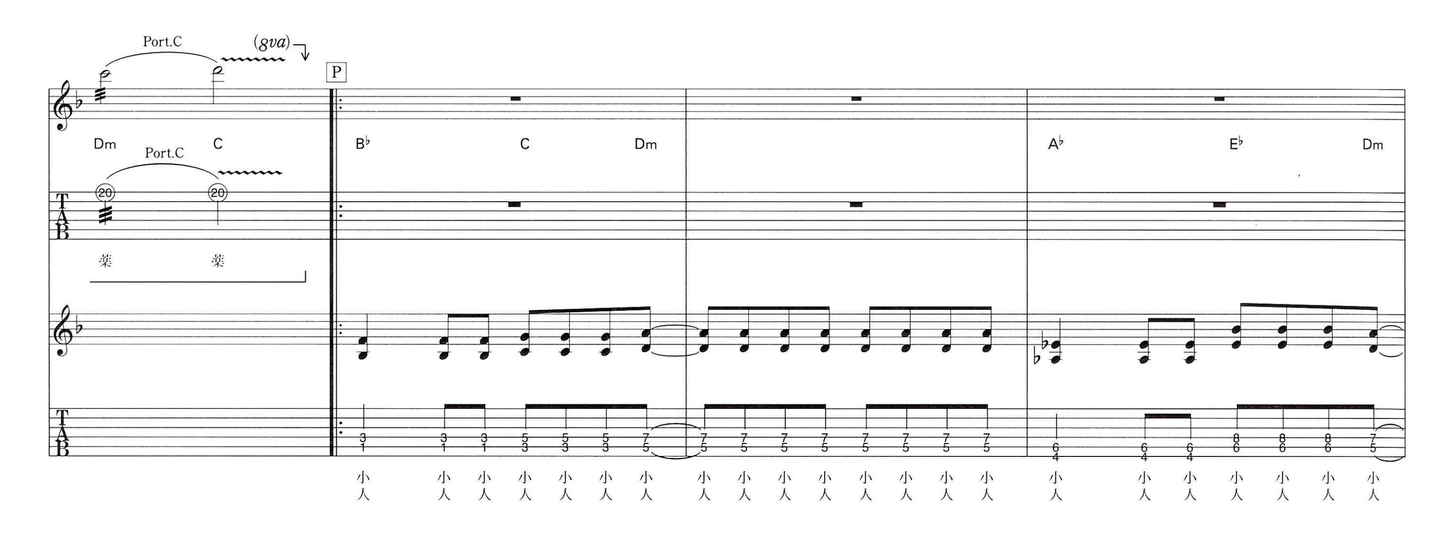

⊕ Coda ①
AND EV - ERY -
B
g
D.S.②

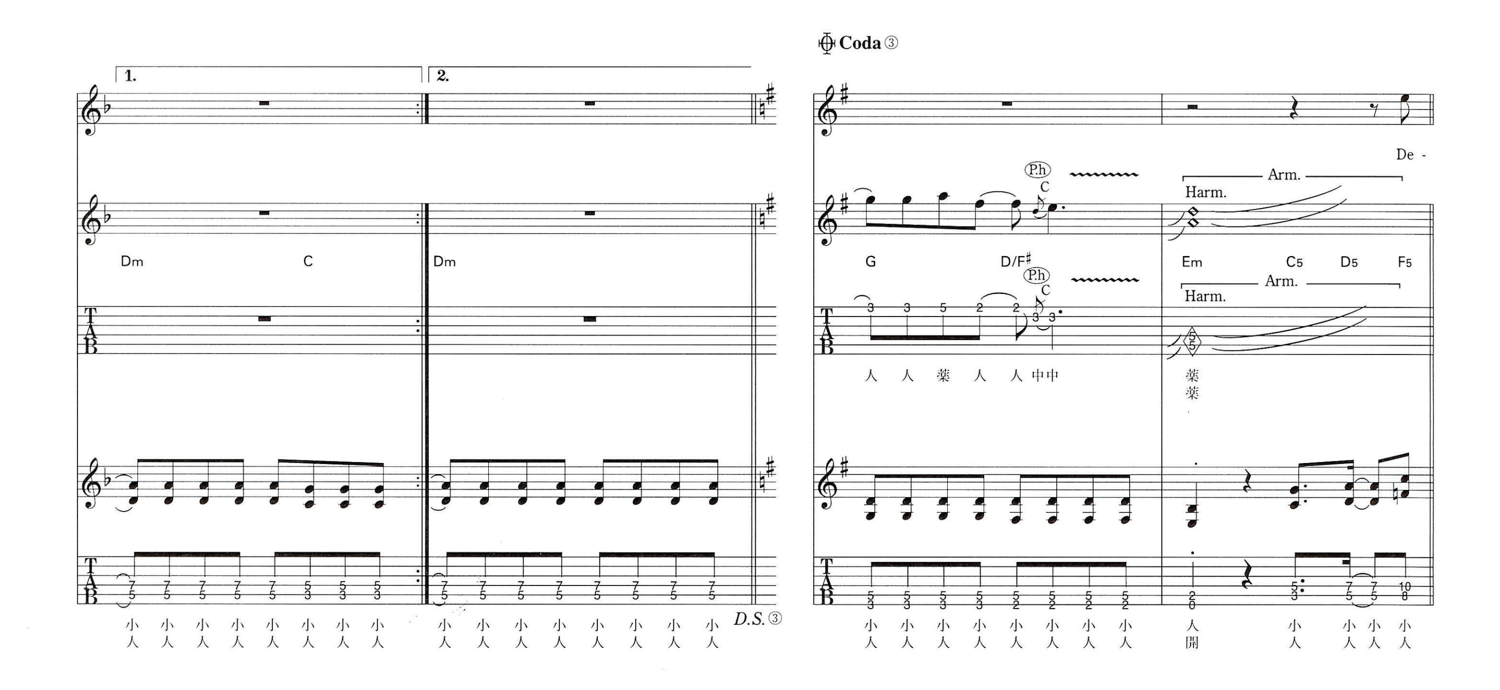

Coda②
L
M
Em
C5
A♭5
B♭5
P-G
POINT-C
D♭
C
B♭m
B♭
S
P.h
P-H
P-I
P-J
D
POINT-D
g

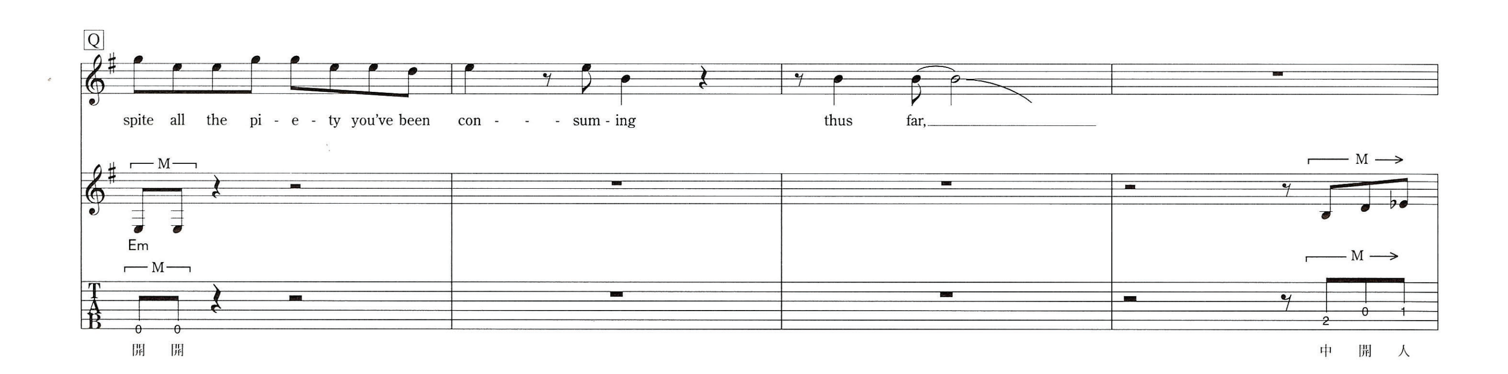

N
1.
D E♭ F G
B♭ C
Dm C
B♭ C
Dm C
P.h
M
g

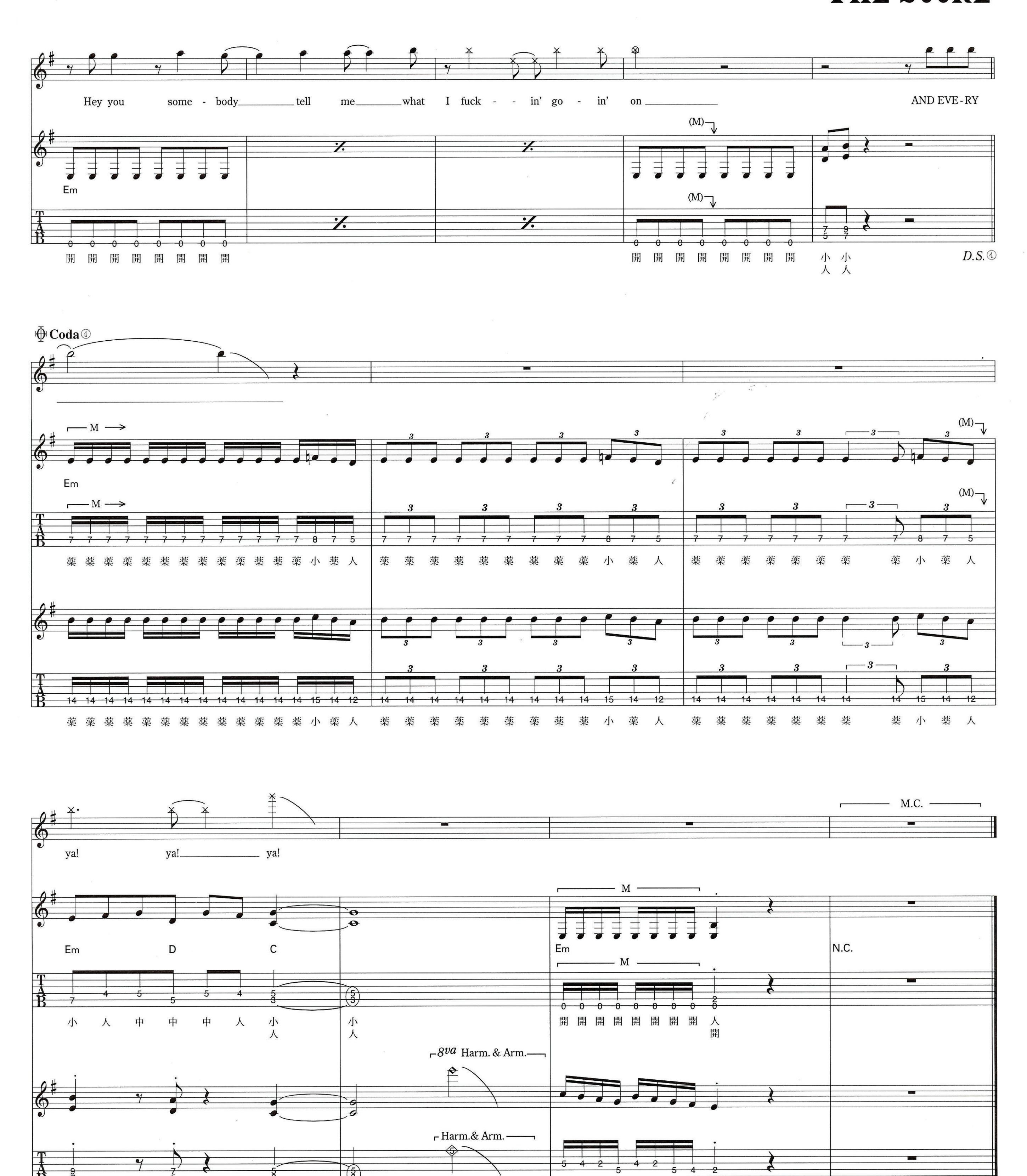

2.
O
8va
Dm C
B♭ C Dm
A♭ E♭ Dm
Arm.
S P H P
POINT-E


tr
Dm C
B♭ C Dm
A♭ E♭ Dm
Arm.
P-K
P-L
POINT-F


Port.C
(8va)
P
Dm
C
B♭
C
Dm
A♭
E♭
Dm
Port.C


Coda③
1.
2.
Dm
C
Dm
G
D/F♯
Em
C5
D5
F5
De -
Arm.
Harm.
P.h
D.S.③


Q
spite all the pi - e - ty you've been con - - - sum - ing thus far,
Em
M



Hey you some - body tell me what I fuck - - in' go - in' on
AND EVE-RY
Em
(M)
D.S.④
Coda④
M
Em
(M)
ya! ya! ya!
M.C.
Em D C
M
Em
N.C.
8va Harm. & Arm.
Harm.& Arm.